

いきいき元気GO!

広島県医療労働組合連合会
女性部 ニュース
NO, 136
2016.11.24 発行

祝! 広島県医労連女性部第30回定期大会開催!



広島県医労連女性部、記念すべき30回目の定期大会が11月23日(祝)広島市民病院10階講堂で8組織29名の役員代議員などが参加し、開催されました。

司会は中央保健生協の長谷川清美さん、議長に広島市民病院の藤井登美子さん、書記に公共労の小倉久美子さんを選出し、今年は可愛い参加者もあり、和やかな雰囲気の大会となりました。

来賓はお二人、県医労の大内副議長からは「同一価値労働の運動の必要性」が語られ、県医労連の桜井執行委員長からは「広がる格差と貧困」についての情勢を踏まえた激励挨拶を受けました。

続いて、大瀬戸部長から1年間の活動報告がありました。その後、煙崎女性部事務局長から「ジェンダーギャップ指数が144カ国中111位と順位を落とした。女性の6割が非正規雇用で低賃金が原因だ」など、はたらく女性の現状が語られ、続けて会計報告、日本医労連女性協の方針に沿った県医労連女性部独自の活動方針と会計予算案が提案されました。

その後、各組織から女性部のレクレーションや、母性保護の取組などの報告で提案で補強され、すべての提案を満場一致で採決されました。16年度役員は、新たに女性部長を広厚労の下青木さんを選出し新たな体制となりました。

2016年度県医労連女性部役員紹介

【各組織女性部】

- 全医労 (綿岡早苗) ●全日赤 (重光恵美)
- 公共労 (村上美知恵、小倉久美子、昼田倫子・亀井理沙)
- 広厚労 (下青木 友江)
- 全労災 ()
- 広島市民病院 (大瀬戸富久美) (室川明美) (藤井登美子)
- 広島中央保健 (長谷川清美) (上田留美)
- 広島医療生協 (小松京子) (山本純子)
- 県医労連女性部担当執行委員 (煙崎久美子)

【役員体制】

- * 女性部長 (下青木・広厚労) * 副部長 (長谷川・中央保健) (小倉・公共労) (大瀬戸・市民) (山本・広島医療)
- * 事務局長 (煙崎・医療労組)

今年も「3パ〜しゃべれば・食べれば・学び、行動すれば〜」を合い言葉に元気の出るいきいきと女性部活動を広げていきます。



女性部の具体的な活動の方針

【署名】

- ①新「夜勤改善・増員署名」を1人10筆集めよう
- ③「沖縄基地の全面撤回」全国統一署名にとりくもう

【主な活動】

- ①全国の医労連の女性や、県内の女性と一緒に手をつなぎ、行動しよう
- ②母性保護や諸権利を学び、知らせ、取得をしよう
- ③県医労連の雇用機会均等室訪問に参加し、医療介護現場ではたらく女性の実態を訴えよう
- ④2017年6月23日〜24日の「医療介護にはたらく女性の集い in 山口」に多くの人を誘って参加しよう
- ⑤2017年2月26日「はたらく女性の広島県集会」に参加しよう
- ⑥憲法学習会や平和、いのちまもる署名や取組をしよう

大会終了後は、会場を片付け、広島共立病院フィットネスのトレーナー梅木洋輔さんからストレッチ(認知症予防・腰痛予防・二の腕引き締め)体操を教えてくださいました。



その後は、メルパルク 2階のアストラルで、美味しいランチをしながら交流を深めました♡

